

【part1】

皆さんこんにちは。

1年A組の深谷世詩乃です。

今日は映像部の依頼で、学生映画コンクール用作品の撮影に来ています。

元々あまり目立つことは好きではない私ですが、是非出演してくれと部長さんに頼み込まれ、押し切られてしまった形です。

正直あまりお役に立てる自信はありませんが、引き受けたからには精一杯頑張りたいと思います。

それで部長さん。

今日撮影する作品というのは、一体どういうものなのでしょうか？

私、正直演技力とかそういうのには全然自信がなくって。

できればあまり台詞のない役だと嬉しいんですが。

...はあ。ドキュメンタリー、ですか。

うーん、まあそれなら演技の必要はそんなに無さそうですし、私でも何とかなるかもしれませんが。

でもどういった内容の...あ、企画書ですか。どうも。

えーっと、「現役爆乳JK タオル一枚男湯チャレンジ」。

ふむ。私が学生寮の男湯に入っていて、様々なミッションをクリアしていく...と。

うーん...。あの部長さん。

えっとこれ、失礼ですがAVなのでは...。

ああいえ、私も詳しい訳ではないですが、どこかで似たようなのを見かけたことがあるような気がして。

仮に違ったとしても、流石に学生向けコンクールには相応しくないと思いますが。

は、はあ。

今求められてるのは学生特有の溢れ出るリビドーが表現された作品だと。

そういう作品の方が、審査員的にも好まれるんですか。

なるほど...まあ良く分かりませんが、部長さんがそう仰るならそうなのかもしれません。

ん...ただ、やっぱり男湯というのは抵抗がありますね。

見たところ水着の着用とかも無いみたいですし。

流石に私も恥ずかしいといえますか...。

ん？ ああ、確かにタオルはOKというのは書いてありますね。

でもそれもサイズによりますよね。あまり小さなハンドタオルみたいなのだとちょっと...。

はあ...はい。

出来るだけ厚手の、大き目のものを用意して貰える、と。

うーん、まあ、元々引き受けると言っていたお話ですし...そういうことなら、まあ。はい。

ん...それで部長さん。

ん？ あ、はい、監督さんと呼んだ方がいいんですか。

それでは監督さん。えっと...とりあえず私は何をすれば。

ああ、この箱の中に入ったミッションを引くんですね。

はあ、それでは...ん、しょ。

ん...。

えーっと、「男子生徒の全身を胸で洗ってあげる」...ですね。

あ、もう一枚入ってる。

えーっと。

「男子生徒に全身を洗って貰う」...だそうです。

えっとあの...やっぱりこれAVですよね...？

んっ...すみません。高尚で挑戦的な作風な訳ですか。

すいません、芸術方面には疎くて...

はい、分かりました。

それではえーっと...男湯チャレンジにあたっての意気込みですか？

えー...よく分からないですが、作品を御覧の皆さんにも応援していただけると嬉しいです。

が、頑張るぞー...？

ちなみに、ミッションの箱の中身を後で確認してみると、どの紙も同じ内容が書かれていました。監督さん曰く、演出上仕方のないことだということです。

芸術作品は奥が深いな、と思いました。

【part1おわり】

【part2】

その後、メイクや衣装等の準備を経て、早速男湯に入っていくこととなりました。スケジュールに余裕のない中で、てきぱきと撮影を進める映像部のスタッフさんは流石だな、と思いながら、暖簾をくぐった私に、脱衣所中の視線が降り注ぎます。時間的に今入浴している人は少数だから安心という話だったんですが思ったより沢山の人がいるようです。

ん...すみません皆さん。

映像部の企画で、今日は男湯で撮影することになっていまして。

入浴の邪魔にはならないように気を付けますので、協力して頂けると嬉しいです。

そう言ってぺこりと頭を下げ、脱衣かごに制服を脱ぎ始めた私の耳に、ひそひそと男子達の話し声が入ってきます。

「噂で聞いて待ってたけど映像部マジで神だろ」

「世詩乃ちゃんお風呂の時髪まとめてるの可愛すぎる」

「うわ、ほんとに脱いで...でっっっっっつか」

「素直に射精です」

「そのおっぱいで学生映画コンクールは無理でしょ」

「ていうかこれもうただのAVだろ」

「下着も脱いで...あのデカブラ絶対持って帰ろ」

などなど、やはり男子に混じって女子の私が男湯に入るのは、周囲を動揺させてしまうようです。

皆さんに迷惑を掛けてしまうことを申し訳なく思いながら、用意されたバスタオルを身体に巻いた私は、そのまま浴場に向かいます。

いよいよ男湯チャレンジ、はじまりです。

撮影終了後、何故か脱いでおいた下着が別のものになっていました。

映像部のスタッフさんに聞いた所、汚れていたから新しいものと替えておいてくれたみたいです。

細かい所まで気が付く良い人だなと思いました。

【part2おわり】

【part3】

ん...しょ。
ん...ふう。...あつ。

浴場に入り、まずは掛湯です。
事前に聞いていた話とは違い、頂いたタオルは大きさこそそこそこあるものの、生地はガーゼのように薄く、軽くお湯で濡れただけでピタリと張り付き、くっきり身体のラインを写し出してしまいました。
胸も結構ハッキリと浮き出てしまいましたが、私はタオルに掛けられる予算が少なかったのかなと思い、仕方なくそのまま浴槽に向かいます。
しかしながら、早速お湯に浸かろうとした所で、入浴中の男子生徒に呼び止められてしまいます。
野球部の部長さんです。

ああどうも、こんにちは野球部の部長さん。
はい、今日は映像部の撮影でお邪魔させて貰っています。
丁度今からお湯を頂こうかと思っていたんですが...あの、何かありましたか？
ん？ ...はあ、バスタオル、ですか。
...ああ、確かに、皆さんが使う場所ですし、タオルのせいでお湯が汚れてしまうのは...問題ですね。
ただあの...一応学園側にも許可は頂いてるそうですし、流石に私も裸で皆さんとお風呂というのは、ちょっと。
ですので出来れば...んっ、えっ、あ、あの...。

話を聞いていた部長さんは、焦れた様子でタオルに手を掛けると、「いいから」と力任せに引っ張ります。
日々の部活で鍛えられた腕力になす術も無く、タオルはそのままはぎ取られてしまいました。
裸に剥かれてしまった形の私はさり気なく監督さんに目配せして助けを求めるのですが、監督さんはどこ吹く風、グッジョブと親指を立て、笑顔でこちらを見守るばかり。
どうやら撮影は続行...という判断のようです。

んんっ...すみません。
分かりました、皆さんの迷惑になるのは申し訳ないですし、この格好で入りますね。
では、失礼します。

ん...しょ。
ん...ふう。気持ちいい。
寮のお風呂は広くて快適だと聞いていましたが、確かにこれは良いですね。
お湯加減も丁度良くて...。
ああ、学園の敷地内から丁度温泉が湧いているんですか。
なるほど。それは人気なものですね。
こんなお風呂に毎日入れるなんて、寮生の皆さんがうらやましいです。

成り行きで一緒に入ることになった部長さん達と談笑を交わしながら、寮のお風呂を堪能します。

入浴中、部長さんだけでなくその場の男子全員からの視線が降り注いでいるのが分かり...少し恥ずかしかったですが。

お湯の温かさと羞恥心から、私の身体がうっすら赤らみ始めた頃、スタッフさんからカンペで指示があり、いよいよミッションに挑戦していくことになります。

ん...あの、所で部長さん。

実は、折り入って相談があるのですが。

はい、実は今回の企画で、いくつかミッションをこなすことになっていまして。

はい、その一つに...胸で男の人の全身を洗ってくる...というのがあるんです。

それでその、部長さんさえご迷惑でなければ、ミッションに協力していただけないかな、と。

ええ、見たところまだ身体を洗われてないみたいですし、部長さん相手でしたら私も安心ですし...その、どうですか？

んんっ...ふ、あ、あの。急に触るのは...

んっ、ふ...はい、その今掴んでる私の胸で、部長さんの全身を洗わせて貰えないか、ということですよ。

ええ、私もやるからにはしっかりと綺麗にしますし、是非作品のためにご協力願えたらと思うんですが、どうでしょう？

んんっ...はい、ありがとうございます。

それではえっと...はい、そうですね。

洗い場の方へ行きましょうか。

無事部長さんの協力を取り付け、早速身体を洗っていくことになりました。

洗い場のイスに腰掛けた部長さんの背後に立った私は、何故か全く泡立たないぬるぬるとしたボディソープを胸...おっぱいに塗りつけます。

ボディソープがおっぱいの谷間で糸を引く位行き渡ったのを確認し、「失礼します」と声を掛けてから、背中へ胸を押当てていきます。

胸が当たった瞬間の「やっっっっっわらか...」という、部長さんの漏れるような声が特徴的でした。

んんっ...ふ、どうでしょう、部長さん。

まずは背中から洗っていったんですが、力加減とかは大丈夫でしょうか？

ん、ふ...この体勢、私も中々洗いにくて...上手くできているといいんですが。

ああ、大丈夫そうですね。

分かりました、ではまずはこうして...ん、お背中全体を流していきますね。

んっ...しょ。

@@@@@吐息15秒@@@@@

ん...部長さんのお背中、やっぱり部活で鍛えているからか広いですよ。

すみません。もう少しかかりそうです。

ん...

@@@@@吐息15秒@@@@@

よい...しょ。

この位でいいですかね。

はい、では部長さん、次は前を洗っていきますね。
んっ...あとあの、あまり身体は見ないで貰えると...。
はい、お願いします。
んっ...。では、洗っていきます。
んしょ...。

そう言って部長さんの正面に回った私はひざまづくような体勢になり、引き続き身体を洗っていきます。
私のお願いも空しく、体勢を変えながら全身におっぱいをこすり付けるその様子は、部長さんだけでなく、他の皆さんにも食い入るように観察されてしまいました。
そんな視線に耐えつつも、ある部分を除いてほぼ全身を洗い終えた私は、目前でそそり立つそのおちんちんから目を逸らしながら、一旦身体を離します。

んしょ...。
ふう。あの...部長さん、これで大体綺麗になったと思うんですが。
洗い残しが無いようならこれで...。
え...ああ、そこ...。そこはですね...。
...デリケートな部分ですし、勝手に洗わない方がいいと思いまして。
部長さんの的にもその方が...その...おっきくなっていますし。
んんっ、え、あの...こすり付けないで貰えると。
...ん、まあ確かに、ミッションでは全身を洗うことになってますが...。
んっ...い、いえ。分かりました。部長さんがそう仰るなら、はい。洗わせていただきます。はい...失礼します。

汚れやすい部分だから念入りに洗ってほしいという部長さんの要望に従い、左右からみっちりと乳肉を圧迫させた私は、入口をおちんちんの先端に当てがうと、そのまま重きに任せて下ろしていききました。
ずぶずぶとじっくり補食されるようにおちんちんが隠れていき、やがて全部が飲み込まれた所で漏れた部長さんの「あっつつたけえ...」という声と共に、ビクビクとおちんちんが中で暴れたのが分かりました。

んっ...しょ。ん...。
どうでしょう部長さん。こんな感じでおっぱいで全体を包み込んで洗っていこうと思いますが。
はい。それでは...んっ.....失礼します。
んんっ...ふ...。
最初はどうやって...大まかに汚れを落とすように、んっ、全体を上下に...。
@@@@@吐息15秒@@@@@
ん...ふ、どうですか部長さん。
痛かったりとか、不快だったりとかはないですか？
私もこんな洗いは初めてなので、あまり上手くできてないと思いますが。
...そうですか、良かったです。
ではこの調子で続けていきます。
んっ...ふ。
@@@@@吐息15秒@@@@@

んっ...ふ、すみません部長さん。
部長さんの、大きいですから、これだけでも結構時間、掛かっちゃいますね。
ん...。
もう少しで済みますので...んっ。
@@@@@吐息15秒@@@@@
ん...ふ、ん...。
よし...この位で、いいかな...。
んっ...。はい、では部長さん。
大まかには洗えたと思うので次は...んしょ。
んっ...。
こうやっておっぱいを互い違いにすり合わせるように...んっ。
細かい所も洗っていきますね。
んっ。
@@@@@吐息15秒@@@@@
ん...あの。どうかしました部長さん。
先程から腰がもぞもぞと動いてますが。
...くすぐったいですか。
なるほど。
確かに、この洗い方だと刺激が不規則になりますし、そのせいかもしれませんね。
我慢できない様であれば別の洗い方にしますが.....分かりました。
ではこのまま...ん、ふっ...やっていきます。
@@@@@吐息15秒@@@@@
んっ...先端の辺りは特に汚れやすいので、重点的に...。
んしょっ...ん、ふ...。
すみません部長さん。
敏感な部分なので仕方ないと思いますが、できるだけ動かないで貰えると...。
んっ、少し、洗いづらいです。
ふっ...ん、はい。できるだけ手早く済ませるようにしますので、お願いします。
@@@@@吐息15秒@@@@@
ふう...よし、と。
あの、これで大体、おちんちんの方も洗えたと思うんですが...。
そろそろ流して...。
んんっ、ふ...あの部長さん、触るのは...。
んっ...えっ...んんっ...あの、何を...。

そろそろ洗い終えようと私が告げた途端、部長さんは何を思ったのか両手で支え上げるようにおっぱいを掴むと、自ら腰を振り、おちんちんでおっぱいを犯すように洗いはじめました。

いわゆる縦パイズリ、という状態でしょうか。

当然腕力でかなうはずもない私は、突然の部長さんの暴走に戸惑いつつも、されるがままになるしかないのでした。

激しい抽挿でぬちぬちとボディソープが泡立つ音だけが、浴室に響き渡ります。

はっ、ん...う、部長さん。

あの、一体これはどういう...。

...んっ。いえ、もう少しでイきそうだから...と言われましても。

んっ...飽くまでこれは、身体を洗っているだけという話では...ふっ、ん。
撮影もされてますし、んふっ、あまりこういうのは...。
監督さんも困っていると思いますし。
んっ...あっ、監督。はい...はあ。
撮れ高的にもこういうハプニングは美味しいからOK...ですか。
でもこれ、色々と問題があるような...。
んっ、あ...ふ。
...はあ、分かりました。
そういうことでしたら、まあ。
私の洗いが拙くて、部長さんにもどかしい思いをさせてしまった部分もあるかと思
いますし。
んんっ...はい、部長さんが満足されるまで、おっぱい、犯していただいて大丈夫です。
んんっ...。

私の許可がでると、より一層左右からおっぱいを押さえつけた部長さんは、乳圧を高め
たその乳肉に、夢中で腰を打ち付け始めます。
部長さんの大きいおちんちは、奥まで差し込むと私の胸板まで達し、その度に先端か
ら先走った汁を、マーキングするように塗り付けるのです。
部活終わりの濃い雄の臭いが、一段と増した気がします。

はっ...ん。
んあっ...ん...ふ、あ...。
んんっ。
ん、すみません部長さん。
その洗いをされると、んんっ...乳首、こすれてしまって...。
はうっ...ん、声、うるさくないといいんですが。
あっ...ん、ふ、そうですか。
んっ...いえ。
この方が早く出そうということなら、部長さんはお気になさらず、動きやすい様にして
貰えれば。
んっ...ふ。
私の方は、ん...大丈夫ですので。
@@@@@吐息15秒@@@@@
んっ、は...ふ...ん。
あのっ...ん、ふ...あんまり左右から圧迫されると、んっ...おっぱい、跡になってしま
います。
部長さんの腕も疲れてしまうでしょうし、んっ...良かったら私の方で押さえてましょ
うか？
ふっ...んっ、はい。
その方が部長さんも腰振りに集中できると思うので。
んんっ...ふ、分かりました。
では...ん、しょ。
んっ...この位でいいですか？
んっ...はい、ではこのまま...ん。
@@@@@吐息15秒@@@@@
んっ...ふう。

んんっ、と。ちょっと滑り、悪くなってきましたね。
痛くないですか部長さん？
んっ...わかりました。
ちょっとローショ...すみません。ボディソープ、足しますね。
はい、ちょっと腰、止めててください。
んしょ...ん...。
んっ.....。
はい、どうでしょう？
んっ...はっ、ん...はい。
大丈夫そうですね。
んっ、ふ...おちんちん、抜けてしまわないようにちゃんと保持してますので。
あふっ...ん、部長さんはパイズリ...んっ、おちんちん洗うのに集中しててください。
@@@@@@吐息20秒@@@@@@@
ふっ...んんっ、どうでしょう部長さん。
そろそろ出そうでしょうか？
んっ...おちんちん、余裕が無くなってきているように見えますが。
はっ...ん。
分かりました。
では...んっ、もう少し激しく腰、振っても大丈夫ですよ。
はい、んんっ...どうしてもおっぱいだと刺激、足りないでしょうし。
んんっ...は、ん。
はい、この位なら...。
@@@@@吐息15秒@@@@@
ん...少し、圧迫強めます。
@@@@@@吐息20秒@@@@@@@
んんっ...は、ん...ん。
おや。
そろそろイきそうですか、部長さん？
んっ、おちんちん、おっぱいの中で暴れて...。
ん...はい、このままおっぱいの中で出して貰って大丈夫です。
幸いお風呂ですから...んっ、汚れてもすぐ洗い流せますし。
んんっ...はい。いいですよ。
では...いきます。
5...4...3...2...1...。
はい...。
んんっ...ふ、う...熱...。

射精の瞬間、部長さんはおっぱいに食い込ませるように一層腰を突き出すと、一番奥で大量に精液を流し込み始めました。
確実に孕ませると言わんばかりの強く長い脈動が、胸を通して私に伝わります。
私は零してしまわない様、おっぱいをみっちりと密閉させながら、部長さんの熱く重い精液受け止めるのでした。
そして長く長く続いた射精の勢いが徐々に衰え...

んんっ...ふ。
ん、どうですか部長さん。全部...出ましたか？

はい、では抜きますね。

ん...しょ...。

んっ...。

はい、お疲れさまです。

ふう。それにしても随分出されましたね。

おっぱい、ちゃんと押さえてないと零れて来そうです。

んっ...はい？

おっぱい、開いて見せて欲しい...ですか？

はあ、まあ別に構わないですが。

んしょ...んっ...うわ。

部長さんの精液、ドロドロなせいでおっぱいの間で橋が掛かったみたいになってます。

相当溜まってらしたんですね？

んっ...は、う...すみません。

ふっ...ん、からかっているつもりではないっ...んですが。

はっ...ん、ふう。

はい、では最後に流して終わりにしますね。

射精を終えた直後で敏感なおちんちに、優しくお湯を掛け洗っていきます。

亀頭の辺りに指が触れる度、部長さんは腰が引けるようになっていて、普段の少し乱暴なイメージと違ってちょっと可愛いな、と思いました。

おちんちンを綺麗にしたあとは自分の胸を洗っていきましたが、私の谷間に大量に注がれた精液は、ねばねばと肌にまとわりつき、お湯で流しても中々取れず大変でした。

んんっ...はい。お疲れ様でした部長さん。

これでちゃんと全身、洗い終わったと思いますが...。

はい。そうですか、なら良かったです。

撮影に協力して頂いて、どうもありがとうございました。

ん...それであの、部長さん。

ミッションも終わったので、そろそろバスタオル...返して貰いたいんですけど。

はい。一度身体も拭いておきたいなと思ひまして。

...はい？

さっき他の野球部員が持って行って...どこに行ったか分からない？

...そうですか。

ん？ ああいえ、無くなってしまったものはしょうがないので、別に謝って頂かなくても大丈夫です。

...いえ、部長さんの使い差しのタオルは結構です。

このご時世ですし、使い回しというのも良くないと思いますので。

はい。

それではお疲れさまでした、部長さん。

野球部の皆さんは気さくで礼儀正しく、この日以降顔を合わせれば「いつもお世話になってます」と元気良く挨拶してくれるようになりました。

特に何かお世話した覚えはないですが、毎日ハキハキした挨拶で気持ちがいいです。

スポーツを通じて健全な精神が宿っているんだな、と思いました。

【part3おわり】

【part4】

しばしの休憩を挟み、2つ目のミッション「男子生徒に全身を洗って貰う」に挑戦していきます。

野球部の部長さんは流石に疲れた、ということだったので、たまたま近くにいた生徒会長さんに声を掛けた所、快く協力に応じて貰えました。

監督さんの指示でイスを横並べにし、会長さんと肩を並べるように着席します。

ええと、会長さん。

一応確認しますが、その...今から会長さんに私の体を洗って貰う、という流れなんですが、本当に構わないんですか？

いえ、生徒会長ともあろう人がこんなお願いを聞いて下さるなんて、正直意外だったので。てっきり風紀的に問題だとか、反対されるかと。

...ああ、生徒会としては生徒の自主性を重んじているので問題ないと。

それに男女間の交流にもなるから、ということですか。

なるほど。

それを会長自ら実践されているわけですね。

流石生徒会長、立派だと思います。

分かりました、それでは早速ミッションに入っていきたいんですが、よろしいですか。

はい、ではよろしくお願いします。

そう言うと会長は私の背後に回り、ボディソープを手にとると、軽く手で泡立ててから、私の体にそれを塗り付け始めます。

野球部の部長さん程では無いにしろ、文武両道を体現した引き締まった体つきの会長さんは、その大きな手の平で効率よく、まずは背中を洗って行って下さるようでした。

ん...ふ。

でもすみません、会長さん。

生徒会活動とかでお忙しい中お付き合い頂いて。

ん...ああいえ。力加減とかは、この位で丁度いいですよ。

ふ...会長さんの手、大きいですから。

これなら私が洗うよりも早く終わってしまいそうですね。

はい、この調子でお願いします。

んっ...ふ。

@@@@@吐息15秒@@@@@

ふ...ん。

ん...あ、はい。肩ですね。

ええ、そっちの方もお願いします。

ん...もし洗いづらかったらこちらで体勢とかも変えますから、言って下さいね。

@@@@@吐息15秒@@@@@

は...んっ、あつ。

はっ...ん、す、すみません。

私、肩の所くすぐったいみたいで...少しうるさかったですね。

...？　どうかしましたか会長？

...ん、ああ、前の方...ですか？

はい、一応全身を洗って貰うとのことなので、そっちの方も出来れば。

はい、お願いしま...えっ。...んんっ。

背後から伸ばされた会長さんの手は、迷うことなく私の胸部に向かうと、そのままぐわしとおっぱいを驚掴みにしたのでした。

大きな手の中で自在に形を変えるおっぱいに、遠巻きに観察していた他の男子達が、ごくりと息を飲んだのが分かりました。

会長は絶妙な力加減で、黙々と胸を洗っていきます。

んっ...ふ、あ、あの。会長さん。

んっ...その、そこはそんなに丁寧に洗って頂かなくてもいいんですが。

ふ...ん、は、はあ、まあ。確かに胸...おっぱいは...んっ、汗ばんだりとか、汚れやすい部分ではあります。

んっ、ふ...ん、でも、大体で洗って貰えれば後の細かい部分は自分でやりますので...

はうっ、ん...い、いえ。

会長に洗われるのが嫌、という訳ではないんですが。

はっ...ん、すみません。

分かりました...。では、んっ...お願いします。

んっ、丁寧に洗って頂き、ありがとうございます。

んっ...あ、ふっ...ん。

私のお願いを聞くと会長さんは俄然やる気を出したのか、より丁寧にっぱい揉み...洗い始めました。

強弱を織り交ぜ全体を揉みほぐしながら、たまに先端を摘むように洗うその動きに、

否応無しに私の性感は高められ、息が荒くなっていくのが分かりました。

私は出来るだけ声が漏れないよう、耐えることしかできません。

んっ、はっ...んっ、ふうっ、ん...はふ。

ん...すみません会長さん、んふっ、あまりその、先っぽばかり洗われるのは...

あっ...ん、は、はい。一応その、敏感な箇所なので。

はっ、あ...んっ、ふ。

いえその、ん...優し目にされるのも、それはそれで...はっ、ん。

ひゃっ...ん、ちゅ、じゅるっ、れろ...は、ふ...ん。

す、すみません。

声、うるさかったでしょうか...んっ、はっ、ちゅ、ちゅぱっ、ん...じゅ、れろ、れる、んっ...ちゅ、ちゅるっ...

口応えする私の頭を押さえ、半ば強引に口を塞いだ会長さんは、舌を絡ませながら胸の感触を堪能しています。

キスを交えた会長の巧みな責めに、すっかりとろかされてしまっていた私は、会長の腕が胸から段々下へ降りてきていることに全く気が付いていないのでした。

そして...

んちゅ...ん、んん！

ふ...えっ、あの、会長...そこは...

んむっ、ちゅ...んっ...ふ、あ...ちゅ、じゅるっ、ん...ちゅ、ちゅ、ちゅぱっ...ん、む...ぷはっ。

ん、あの、んんっ...そこ、までは...んっ、本当に、んっ、洗って貰わなくても。

はっ、う...ん、ちゅっ、ん、綺麗な所ではないですし、んんっ、自分で洗いますから。

んあ、ふ...う...は、はあ。んっ、確かに、あ、う、全身...洗って貰う、というお話でしたが...はっあ、ん...ここは、流石に...むちゅ、ちゅっ、れろれるっ、ん、んちゅ、んむ...ん...。んん...ぶはっ。あ...ふ、ん、すみません。
ん、はい。会長の折角のご厚意ですし...んっ、はい、ありがたく受け取るべきですね。
んっ...分かりました、それでは...ん、お願いします。
あっ、ん...ただその、出来ればクリの所はあまり、んっ...洗わないで頂けると。
んっ...く、ふ、ちょっと敏感で...んっ、弱い箇所なので。
はうっ、ん...は、はい。そこの所です。
そこはあまり...あっ、ん、あ...はっ...う。は、はい。
お願いします。
んっ、ちゅぱっ、れろ、れるっ...ちゅ、ちゅるっ、んんっ...ちゅ、じゅぱっ。
@@@@@キス15秒@@@@@
んっ...は、う。
んっ...あの、所で会長さん。
ん...その、言いづらいんですが、あの...。
さっきから背中にその、固いのが当たっていて...。
んんっ...これ、おちんちん勃起...なさってますよね？
んあっ...ふ、う、い、いえ。
謝られることではないですが。
元々こんなお願いをしている私のせいでもありますし。
ん...ただそうやって、んっ...ふ、背中にこすり付けるのはどういう...。
はっ...う、んふ...。
少し気になって...しまって...。
んんっ...あ、は...。
んむっ。ちゅ、じゅるっ、んっ、ちゅぱっ、れろ、んふ、れる...ちゅ、ちゅっ、ちゅぱっ...
ん。

私の指摘に答える気はないというように会長さんは再びキスで口を塞ぐと、クリの部分はあまり洗わないで欲しいというお願いもいつの間にか無かったことにし、両手でクリと胸を、おちんちんで背中をというように、三カ所を重点的に洗い始めました。
背後で荒くなっていく会長の息づかいを感じながら、洗って貰っている手前中々強く言うこともできない私は、結局されるがままになるしかないのでした。

@@@@@キス15秒@@@@@
んっ...ぶはっ。
は、あのっ...んん。
もうっ...綺麗になったんじゃ...ないかと思うんですが。
んっ、ふっ...結構時間も経ちましたし、そろそろ...。
はっ、う...んっ。ちゅ、じゅるっ、じゅぱっ、ん...ちゅ、れろっ、れる...んっ。
は、はあ。もう少し...ですか。
んっ...ふ、まだ汚れている部分があると。
んあっ...は、ふ...ん、い、いえその。
股間のヌルヌルしているのは、んっ...別に汚れている訳ではないと思いますが...。
んんっ、ふっ...は、はいすみません。
折角のご厚意を無碍にするつもりはないので、んっ...ではもう少し、お願いします。
@@@@@吐息15秒@@@@@
んんっ...と、あ。
すみません。

脚、閉じてしまっていては股間の所、洗いづらいですね。
んんっ...ふ、どうしてもくすぐったくて、意識しない内に。
んあっ...ふ、い、いえ。
大丈夫です。閉じてしまわないよう、気を付けますので。
なのでできるだけ手早く...洗って貰えれば。
あっ...ん、ふ。も、もう少しですか。
分かりました。
@@@@@吐息15秒@@@@@
んん”っ、あっ、は。
は一つ、は一つ、はあ...っ、ん、く...。
ん...あ、ああ。息、荒かったですか？
んっ、すみません、ご心配をお掛けてしまって。
んん”っ、く...じ、実はその。ふっ...う、お恥ずかしい話なんですが、その。
んあっ、ん、会長さん、洗い方がお上手なのでその...んっ、く...。
さっきからちょっと、んっ...イきそうでした。
はうっ...あ、ん...。
は、はい。
す、すみません、洗って貰っているだけのにこんな。
ん”んっ...ふ、ただ一応、カメラも回っている中で、あまりはしたない姿を見せる訳にはい
かないので。
出来るだけ我慢はしているんですが...ん”っ。
は一つ、は一つ...はっ、ん。
ですから会長さん、んっ...出来れば洗うのはっ、んっ、そろそろ...。
ん”あっ...！
はあっ...んっ、あっ...！

「イきそう」という私の発言を聞いた途端、会長さんはにやりと顔を歪めると、より一層
手の動きを強めました。
どうやら何が何でもカメラに絶頂する姿を収めようと躍起になっているようです。
最早愛撫と変わらない手の動きに、元々高ぶっていた私の体は面白い程素直に反応し、背後
からがっちり体を固められてしまっは、腰を引いて逃げることも叶いません。
長い時間を掛けてすっかり弱点を把握した会長さんの責めに、はしたなく皆さんの前でイか
されてしまうのも時間の問題だと思われました。
そして...

ん”あ”あっ...ふ、あ”っ、は...か、会長さんっ。
んっ、あ、あのっ。
ほんとにもうっ、ん”っ、そろそろ...。
あっ、はっ...ん”、んんっ...限界で...。
んっ、ふっ...は、いえですから...んっ、イってしまいそう、という意味で...。
んあっ...！
ですから、んっ...あまりクリをっ、こするのは...。
んっ...くっ、ふう...。
実は今日、撮影前に結構お水...んっ、飲んだので...。
んん”っ、このままだと多分、潮...吹いてしまうと思います。
んあっ、はっ...はい、いく時なんかはたまに...んっ、いえ、結構...吹いてしまうことは...
はっ、ん、ありますね。
あっ...ん、特にクリをそうやってしつこく責められると...あ”っ、はっ...。

床を汚してしまうのもダメですし、ん”ふっ、この辺りで終わりに…。

んむっ…ぢゅぱっ、れろ、れるれろっ、ん、ちゅ、じゅるっ、ちゅっ、じゅるるっ…ん、むちゅっ…。

んん”っ…ちゅっ、はっ…んちゅ、れろっ…んふ、ちゅ…。

んっ、ぷはっ。あ、あのっ、本当にもう出そうで…んぶっ、ちゅっ…じゅるっ、ぢゅぱっ、れるれろっ…んっ、ちゅっ…は、んん”っ…ちゅるっ、ぢゅるるっ、れろっ…。

んんっ…。

@@@@@喘ぎ声15秒@@@@

あぁっ…あ、ダメです、んん”っ、キます。止め…はっ。

あ”っは…ダメ、んっ”…イきます会長さんっ、はぁっ…あ。

イクイクイクっ…イクっ…イクっ…！

あ”あああぁっ…あっ…あ”あっ…！！

ん”っ…んんっ…はっ…あっ…。

はぁ…はぁ…はぁっ…んっ…んんっ…。

必死の我慢も空しく限界を迎えた私は、遂に会長さんの腕の中で果ててしまいます。

体を支えられながら足をピンと張り、びくん、びくんと痙攣する度に情けなく潮吹きするその様子は、見学していた男子は勿論、カメラにも克明に記録されてしまいました。

脚を閉じないよう押さえ付けながらも止まることのない会長さんの指使いは、長々と絶頂を引き延ばさせ、私は押し寄せる快楽と羞恥心に身を悶えさせるしかないのでした。

結局、私が潮を出し切り、浴室の床を汚す一部始終がじっくりと皆さんに観察されてしまいました。

んんっ…は一つ、はぁっ、は一つ…。

んっ、ふ…ん”んっ。

す、すみません…皆さん、汚してしまっ…、

ん、ちゅっ、ぢゅる、んむ、ちゅるっ、ん、ちゅるっ、ちゅぱ、れろっ、んちゅれる、じゅるるっ、れろっ…ん、んふ…。

ぷはっ…ん、でもこれで…んんっ、全身、綺麗になったと思います。

んんっ、ありがとうございます、会長さ……あ”っ！？

んあ”、はっ…ん”んっ、あの、会長さっ…はっ、んあっ…あの、もういつ…。

んん”っ…綺麗になりました、ん”っ…からっ…。

ん”あっ、は、いえ、だからこれは汚れでは…あっ、はっ…んんっ。

それにいったばかりで、はっ、う…ん、そんなにされると…はっ、あ”、はっ…んん”っ…。

あっ…だめ。あっ…あ、あっ…ああ”あああ”あっっ…！

あ…は一、は一…はぁ…ん。んん…。

お”っ、あ…あ”っ、だめ…はっ、あ、う…あ”っ、おお”っ、ん”っ、ふ…うっ…んあっ、あ”、あんっ…ん”、あっ、ふ…ん、あっ…や…んんっ、ん…

結局、この後3回程イカされ、くたくたになった所でやっと解放されました。

会長さん曰く、楽しくて止まらなくなった、とのことでした。

監督さんは傑作が撮れたと上機嫌だったので、まあ良かったかな、と思いました。

【part4おわり】

【part5】

撮影は無事終わり、挨拶をして帰ろうと思っていた所、監督さんがご厚意で、労いも兼ねた全身マッサージサービスを手配して下さいました。

施術に当たってくれるのは学内でも凄腕と評判のマッサージ部の部長さんだそうです。

撮影で疲れた体に願ってもない提案に心を躍らせた私は、少し火照った体を施術衣に包み、部室へ赴くのでした。

今日はどうもありがとうございますマッサージ部の部長さん。

いえいえ、正直撮影でくたくたになっていたんで、とても助かります。

やっぱり、あまり慣れないことはするものではないですね。

撮影中はあまり気になりませんでしたけど、終わってみるとどっと疲れが押し寄せてきた感じで。

はい、ですので今日は全身揉み解して頂けると聞いてとても楽しみです。

どうぞよろしくお願いしますね、マッサージ部の部長さん。

ん...あの。所でちょっと、一つ質問があるんですが。

施術衣に着替えたのは分かるんですが、えっと...この、目隠しにはどんな意味が？

あと、ちょっと服の布も薄いような気が...

...はあ、はい。

眼精疲労...ですか。

ああ確かに、スマホの光なんかで、目が疲れることも増えましたね。

なるほど、だからせめてマッサージ中位は目も休ませる、ということなんですね。

ふむ、服の薄さもボディラインが浮き出て、マッサージしやすいように、ということですか。

分かりました。

色々考えられているんですね。勉強になります。

はい。それではえーっと...ああ、最初は背中からですか？

分かりました、よろしくお願いします。

そう言うと、部長さんがベッドに腰掛けた私の背後に回ったのが、足音で分かりました。

ピンと張った私の背筋に、部長さんの力強い手を取り付き、指圧が始まります。

んっ...んん、ふ。

ん...はい、最初は背中全体を揉みほぐしていった下さるんですね。

分かりました、お願いします。

んっ...ん、んん...

あ、はい。痛くもなく、丁度良い感じです。

流石はマッサージ部ですね。

んっ、絶妙な力加減で...心地いいです。

こうやって運動部の皆さんの体のケアなんかもやってらっしゃるんですね？

とても人気で、中々予約が取れないと聞きました。

ん...ふ...んんっ。

ん...なるほど、それじゃあ今日はかなりラッキーですね。

こうやって全身マッサージを受けられるのは。

んっ...ふ。わざわざ用意してくださった監督さんにも、後で改めてお礼を言わないといけません。

@@@@@吐息15秒@@@@@

部長さんがマッサージに集中しだしたのを感じ取り、私の方も口を閉じ、身を任せることにしました。

マッサージは評判通り絶妙で、疲労が溜まった部分が的確に揉みほぐされ、部屋に焚かれたアロマの香りも相まって、贅沢で落ち着いた時間を堪能できました。そして…。

んっ…ふ。

ん…あ、もう背中では終わりですか？

ん…ああ。私、小柄ですしね。

他の方より楽に終わったならそれは何よりですが…心地よかったので、名残惜しい気もしてしまいますね。

はい。では次は…肩の方ですか。

分かりました。

マッサージ、とても気持ちいいですから。こっちは是非お願いします。

んっ…。

@@@@@吐息15秒@@@@@

んっ…ふ、う。

ん…ああ、肩凝り、酷いですか？

んっ…そうですね。

確かに、普段から張っている感覚はありますし…んっ、辛いな、と思うことはあります。重だるい感じというか…。

んんっ…何か原因とか、あるんでしょうか部長さん。

姿勢とか…気を付けた方が良く事とかあれば…んんっ、え？

んんっ…ふ、あ、あの部長さん。

そこ…胸…触ってるんですけど。

んんっ…は、はあ。おっぱい…大きいせいで肩、張ってしまってるんですか？

んっ、まあ確かに私、多分大きい方だとは思いますが。

ふ…ん、でもだからって、んっ、揉めば治るようなものなんではないですか？

んんっ…う、す、すみません。

経験豊富な部長さんが仰るならまあ確かに、んっ…そうですね。

んっ、く…こうやっておっぱいを揉みほぐせば、肩の痛みも改善すると。

はっ…んんっ。なるほど、んんっ…おっぱいって、肩からぶら下がっているような感じでもんね。

はっ…ん。

分かりました。では、んっ…こちらもしっくりほぐして行って貰えれば。

@@@@@吐息15秒@@@@@

あ…ん。ふ…。

ん…あの、所でこれ、目隠しで見てないんですがさっきから…服、はだけている気が。

んっ…なんだかスースーするんですが。

はっ…ん、写ってないから大丈夫…というのは。

え…あのこれ、カメラ回ってるんですか？

そういえば何だか人の気配もするような…。

あっ…んっ、ふ…は、はい？

ああ、マッサージ部の部員の皆さんが見学に。

ん…そうだったんですか。部員の皆さんの勉強も兼ねているのでしたらまあ。

あっ…ん、ただ、撮るのは…。

んんっ、いえあの、でも、さっき写ってないから…と。

んんっ、ふ…は、はあ。気のせい…ですか。

そうなんですか。分かりました。
は...ん、すみません。疑ってしまっ
んんっ...ふ。

少し語気を荒くした部長さんに押し切られ、結局服をきちんと着せて欲しいとは言い出せな
いまま、おっぱいマッサージを受け続けることになりました。
カメラは回っていないとは聞いたものの、目隠し越しに見学している部員の皆さんの息づか
いは確かに感じられ、羞恥心も相まって上気したおっぱいが、手の中で自在に形を変えてい
るのが分かりました。
部長さんの巧みな指使いに声を漏らしながら、マッサージは続きます...

@@@@@吐息15秒@@@@@

んんっ...ふ。
あ、あの 部長さん。そろそろ...。
んんっ、ふ...結構しっかりと揉みほぐしてもらったので、他の箇所のマッサージもお願いで
きないかな、と。
んんっ...は、ん。いえ、その...。
気持ちいいのは気持ちいいんですが、その...ん。そういうのでは...は、う...。
んんっあ...う...。
は、はあ...んっ、リンパ...ですか？
んん、そこの流れが悪いせいで、ふ、疲れが溜まってしまっていると。
ふ...ん、はあ、なるほど...。
ん、おっぱいの所は特に、リンパが集まっているんですね。
んんっ...なら、もう少しくらいなら...はい。

リンパを流すと言った部長さんは、さらに無遠慮におっぱいを揉み始めます。
力を込めて全体をほぐしながら、時折乳首をこねるような動きに、私は声が漏れるのを抑え
ながら耐えることしかできません。
私が大人しくしているのを見た部長さんは、更には「勉強のためもっと近くで見ればいい」
と見学している部員さん達に声を掛けると、皆さんが一斉に群がってきたのが分かりまし
た。
いつの間にかほぼ脱げている術衣から覗く地肌に鼻息がかかり...間近で観察されてしまっ
ているのが伝わってきました。

@@@@@吐息15秒@@@@@

ん...は...んんっ。
んっ...あ、終わり...ですか。おっぱいのマッサージは。
いえ、ありがとうございました、部長さん。
えーっと、では次は...はい、仰向けになればいいんですね。分かりました。
あ...ということはもう、リンパの流れは良くなったということでもいいんでしょうか？
言われてみれば少し身体が楽になったような。
...え。
凝りが思ったよりも深刻なので、もっとリンパが集まっている所をマッサージする...です
か？
ん...結構身体も温まってきて、ん...十分効果が出ているように思ってたんですが。
私、そんなに悪いんでしょうか...。
んっ...さ、最悪死ぬ...のは、困りますね。確かに。
んんっ、マッサージで治療できるなら是非お願いしたいのですが...どこを...

...えっ。

そのまま部長さんは私を仰向けに寝かせ、脚を開かせると、ワンピース状になった術衣に下から手を突っ込み、そのまま一気にパンツをズリ下ろしたのです。そして股間が外気に晒される間もなく、被せるように手でおまんこを覆うと、指を挿入し始めました。重点的に胸を責められ、すでにじっとり湿っていたおまんこは容易く進入を許し、むしろ喜ぶように水音を立て、きゅうきゅうと部長さんの指を締め付けます。

んあっ...んっ、え...あの、部長さん...これは...？

んあっ...んちゅ、じゅ、れろっ、れるっ、んんふっ...ちゅ、じゅるっ、じゅるるっ、あ...ん。

ん...ぶはっ、あ、あの。指が入ってしまっ...あっ...ふ。

あっ...んっ...う、は、はあ。ここにリンパが...んっ、集まってるんですか？

んんっ...あ、ん...

でもこれ、本当にマッサージ...んんっ、为什么呢？

はっ...ん、こんな所のマッサージなんて、んっ、聞いたことが...んんっ...ちゅ、ぢゅる、ぺろっ、んんっ、れる、れろれるっ、んっ、じゅる、ちゅ、ちゅぱっ...んんっ...ふ。

んんっ、す、すみません。

部長さんのことを疑っているつもりはないんですが。

あっ...ん、あっ、あっ...そ、そう...ですか。

んんっ、確かに...んんっ、気持ちは...いいですし。

んあ、ふ...これで治療になるなら...あっ、ふ...はい。お願いします。

んんっ...

@@@@@吐息15秒@@@@@

んんっ...ふ。

所で部長さん

さっきから...んんっ、何だかとても...敏感になっている気がして。

あっ...んんっ、身体もすごく熱いんですが。

はっ...う...ん、んんっ...

これ...は、んっ、マッサージの効果が出ているということなんですか？

んんっ、あ...ふ。

あ...ああ、なるほど。

目隠ししているせいで、感覚が鋭敏になっている...と。

ん、ふ...た、確かに。

見えていないからこそ、は...んんっ、部長さんの指の動きが、んっ、よく分かるというか...。

あ、んんっ...なるほど。

そのお陰でマッサージの効果も出やすくなっているということなんですね。

は...んんっ、あっ...は、はい。

そこの、奥の所なんかは特に...んんっ、今、敏感で...はっ、あっ。

あっ...だっ...あっあっ...んんっ。

ん”っ...す、すみません。

今...シート多分びしょびしょになってしまっていると思います。

はっ...あ、んんっ...ふ。

そうやって奥の方を指でこすられると...んん”、すごく、濡れて...あっ、ん。

あ”っ、は...

@@@@@喘ぎ声15秒@@@@@

ん”、あっ、は…。

んんっ。

はー…はー…はあー…、んんっ…。

お、終わりましたか、部長さん。

はあ…はあ、すみません。じっくりマッサージして頂いて。

ん…？

あの、何をして…？

マッサージの手が止まり、乱れた息を整えていると、部長さんは…何か私に覆い被さるような体勢になったようでした。

困惑した私がどうしたのか尋ねても、「もう我慢できねえ…」と一言呟いたきり、もぞもぞと何か衣服が脱げるような音だけが耳に届きます。

そして一息つくと、ぴとり、と私の股間に何かをあてがい、そのまま腰を前に突き出していったのでした。

太さ、長さから明らかに指ではないそれに私は制止を呼びかけますが、聞いていない様子の部長さんは、そのままずぶずぶと膣の肉をかき分けていきます。

そして熱く太い先端部が一番奥まで達すると同時に「締めりやっっっば…」と声を漏らすと…そのままぐりぐりと、子宮の入り口をこね回し始めたのでした。

ん”んっ…く、あ、あの、これは…？

んっ、部長さん、もしかしてこれ…お、おちんちん…入って…るんじゃ？

お”っ、ん、ふっ…う…ん”んっ…。

はっ…マッサージ器具、ですか？

んんっ、で、でもこれ…何だか生温かくて、はっ…ん、んちゅ、じゅる、れろっ、れるっ、んんっ、ちゅ、ちゅるっ、ちゅぱ、れろ、んむ…ちゅ…。

んっ…は、はあ。

んんっ…奥の方をほぐすための、ん”っ、専用の器具…なんですか？

んあっ…んっ…は、はい。

確かにこっちの方が、んんっ…奥まで当たりますけど…あっ、お…ん”んっ。

でもっ…あ”っ、あっ…ん”んっ…ふ。

そ、そうですか。

部長さんのマッサージは評判がよくて、中々予約も取れないと聞きますし、ん”っ、その部長さんが身体の隅々までマッサージした方がいいと仰るなら…はっ、ん。

はい…分かりました。

では是非、ん”、お願いします…。

そうして部長さんの勧めで、普段はやらない特別なマッサージを受けることになり、男性器に酷似したマッサージ器具が抜き差しされ始めました。

器具と言うにはあまりにも肉感的なパン、パンという音が部屋に響き、それに合わせて揺れるおっぱいを弄びながら部長さんは、「世詩乃ちゃん、世詩乃ちゃん」と私の名前を耳元で囁き、全身を密着させてきます。

私は一旦は納得したものの、「これは本当にマッサージなのかな」という疑念をどうしても拭いきれないまま、与えられる快樂に声を漏らすのでした。

@@@@喘ぎ声15秒@@@@@

ん”っ、あっ…んん”。

部長さっ…はっ…んん”っ、あの。

あ”、んっ...このマッサージには、んっ、一体どういう効果が...？
はっ、あ”っ、ん”ん...。
い、いえ。確かに気持ち...いいにはいいんですが...あ”っ、はっ...んんっ。
少し刺激が強いような気がして...。
お”っ、ん”んっ、あっ、あっ...は、はい。
痛いとかは、んっ...ないですが。
ん”、おっ...あ、んんっ...は、はあ。ここも、リンパ...ん”っ、なんですね。
あっ、んんっ、あ”っ...この、子宮の所に...ん”んっ、集まっていると。
おっ、ん”んっ、あっ...い、いえ。
問題ない...です。
ん”っ...そういうことでしたら...。
ん”んっ...。
@@@@喘ぎ声15秒@@@@
あっ...は、んんっ...んん？
あ”、ん...ど、どうしました部長さん？
あっ...ん、ふ...脚...絡ませるんですか？
はっ、あ”...部長さんの背中の方に？
ん”ん...う...んん...こ、こうでしょうか？
ん”...はあ。でもこれ、部長さんが動きづらくなるんじゃ...あ”っ！？
あっ...ん”、んんっ...あ、あの、んっ...あ、あまり激しく子宮の所、ずんずん突かれると。
あ”っ...あっ、あっ、ん”ん...あっ...。
は、はい...そこです...んんっ。
私、そこが一番...あっ、ふ...あっ、弱い所で...。
あっ...んむ、ちゅ、じゅる、じゅぱ、れろ、れる、じゅる、ちゅる、ちゅ、じゅぱっ...。
んちゅ、ちゅ、じゅる...ちゅ...。

俗に「だいしゅきホールド」と呼ばれていると、後で知ることになるその体勢に興奮した部長さんは、ホールドしている脚を振りほどかんばかりの勢いで、腰を打ち付けます。
経験豊富な部長さんには、今までのマッサージを通してとくに奥が弱いことは把握されていたようでしたが、口に出したことでより執拗な責めに切り替わりました。
既にとろけきった私の身体は、小突かれる子宮に呼応するように、はしたなく膣を締め上げます。

@@@@@@@@キス音20秒@@@@
ん...ぶはっ。
あ、あの部長さん...あっ、ん”んっ...。
ど、どうでしょう。そろそろ、マッサージあ”っ、んん...終わり...ますか？
ん”、んんっ...は、んん...。
い、いえその、実はさっきからその...ん”、はっ...あ。
マッサージ中なのに大変お恥ずかしい話なんですが、あ”、おっ...ん”んっ...。
イって...しまいそうで...。
...はっ、あっ...ん”んっ...は、うっ...んんっ。
はっ...はい。
部長さんにそうやって、んん”っ、お、奥をつ...んん”っ、マッサージされると...あっ、はっ...んんっ。
ん”...真剣に施術して貰っている中で申し訳ないんですが、お”っ、んんっ...少しだけ休憩させて頂けると、助かるんですが。

あ”っ...！？
あ、あの...！
き、聞いてましたか部長さん。
おっ...ん”んっ...ほ、本当にもう、限界で...。
あっ...んちゅ、れろ、れる、んちゅ、ちゅ、ちゅぱ、ぺろっ、れる...んんっ...。
んんっ...ん、そ、それじゃあ一緒に...というのはどういう...？
あっ...あ”あっ...は、んんっ、これって、やっぱり...。
あっ...あ”、あ”っ...んんっ。
@@@@喘ぎ声15秒@@@@@
あっ...す、すみません部長さん。
ほんとに...あっ...あ”っあっ...あっ...だ、だめイク...。
すみませんキます。
はっ...あ”っ、ん”ん...んあっ...。
いっ...イクイクイクっ...はっ、イグイぐっ...はっあ”、あ”...。
あ”あああああ...！
あっ...あっ、あっ...あっ...ふっ、ん”んっ、ん”...熱っ...ん、あっ...う。

部長さんが最後にずんと奥を突き上げると同時に、熱い感覚が中に広がり、深い絶頂が全身に広がりました。

「孕め、孕め」とうわごとのように繰り返しながらぴたりと腰を密着させる部長さん。その様子から、やっぱり入っていたのは生のおちんちんだったんだな、という考えが頭の片隅に浮かびましたが、それもすぐ深イキにかき消され...結局精液は一滴残さず、私の子宮に注ぎ込まれてしまったのでした。

は一つ...は一つ...はあ...はあ...はあ...んんっ、はあ...。
んんっ...部長さんこれ...お腹がすごく熱くて...重いです。
やっぱりこれ、精液ですよ...んむっ...ちゅ、ちゅるっ、ちゅぱっ、んむっ...ちゅ、ちゅるっ、ちゅ、ちゅぱっ...んんっ。
あ...ふ。
んんっ...あ、抜くときは少しゆっくり目にして頂けると。
いったばかりでまだ少し、敏感で...あっ...ん、ふ...んんっ。
は一...は一...んんっ。
と、とりあえずこれでマッサージは終わり...でしょうか。
あ、ありがとうございました、部長さん。
.....？
え、あの、部長さん？
折角だから見学してる皆にもマッサージを実践して貰おうというのは、一体どういう...？
んんっ...え、あ、あのこれ...。
あ”、んんっ、あ...はっ...あっ、あのか...ん”、せめてゴムは...あっ。
んむ、ちゅ、ちゅるっ...ちゅっ。
@@@@@キス音15秒@@@@@

結局、その後見学していた皆さんに代わる代わるマッサージを受け、数え切れないほどイカされてしまいました。
中出しはされましたが、マッサージの効果は確かだったようで、施術後見違えるように身体の疲れが取れました。

また機会があればお世話になろうと思います。

【part5おわり】

【part6】

お久しぶりです、映像部の部長さん。

この前の撮影以来でしょうか。

はい、その節は色々とお世話になりました。

いえいえ、そんな。

お世辞にも女優として上手くやれたとは思いませんし、そんな、改めてお礼を言われる程ではないですが。

ご迷惑も沢山お掛けしてしまったかと思えますし。

ん...。

そういえば、撮影した作品の方は順調なんですか？

えっと...私のせいで色々とその、映ってはいけないシーンなんかも、いっぱいあったと思うんですが。

...はあ、なるほど。

モザイク処理なんかで上手くごまかして、ほぼ完パケまでいっていると。

そうですか、それは楽しみですね。

出品する映画コンクールの方も結果が出るように祈っています。

ん...それで部長さん。

今日呼び出されたのは、一体どういった用件で...？

はい？ 次の企画...ですか？

次も、私を主演で...？

...うーん、嬉しいお話ですが、正直私、この前も言ったように演技なんてからきしですし。

またご迷惑をおかけしてしまうと思うんですが...

あ、これが次の企画書ですか？

はあ。では一応内容だけでも....。

ん...ふむ、次もドキュメンタリー形式なんですか？

はあ、なるほど？

えーっと、密室で男女が会って...5秒で...合体？

...あの部長さん、やっぱりこれ、その...AVじゃないかと思うんですが...

ん...？ え？ わ、えっと、この人誰ですか？

えっ...んむ、ちゅ、じゅぱ、れろっ...んっ、ちゅぱっ...んっ。

え、あのこれ、もしかしてもう本番始まって...？

んっ、ちゅっ...ぢゅる、やっ、んんっ....。

@@キス音10秒@@

ちなみにコンテストの結果ですが、あと一歩という所までいったものの、学生作品としてふさわしくないということで、あえなく落選となったようです。

頂いた講評によりますと

「女優のおっぱいがデカすぎる」

「このデカチチでよく男湯入ろうと思ったな」

「マッサージシーンの実用性が抜群」

「というかこれAVだろ」

ということだそうです。

芸術の世界は厳しいな、と思いました。

【part6おわり】